

～ 初めての井頭公園 ～

齋藤 恭

正直に言います。私は行き先が渡良瀬遊水地（栃木県、群馬県、埼玉県、茨城県にまたがる）だと思い探鳥会に申し込みをしました。ですが、井頭公園（栃木県）も初めて行く場所でありませぬ。渡良瀬遊水地はまたの機会に（そもそも個人的に行けば済む話なのですが、腰が重くてすみません）。気を取り直して初めての探鳥地に期待を膨らませました。到着してみると、これがなかなかに広くて良い場所でした。逢瀬公園の様に広くて自然豊かでありながら平坦で歩きやすく、大きな池もあるためたくさんのカモ類も見られました。

まず歩き始めていきなりアトリが出迎えてくれました。この冬初見のアトリでした。続いてたくさんのメジロやエナガの群れ。ヨシ原にはたくさんのウグイスがいる様でした。大きな池にはマガモやカルガモなどのよく見るカモの他、オカヨシガモを見ることが出来ました。池の端まで行くとヨシガモがたくさんいました。福島でも時々見られるカモ類ですが、これだけ多くの数を見ることは希です。

ヨシガモを観察しつつ、何か面白い野鳥がいないかと探し回っている時です。近くにカワセミの雄がやってきました。夢中でカメラのシャッターを押します。恥ずかしながらカワセミを写真に収めるのは初めてでした。それも天気が良く、背中が美しく輝く絶好のシャッターチャンス。若干の枝かぶりなんて気にしません。満足のいく写真が撮れました。そして、駐車場への帰り道、なんと今度はカワセミの雌が近くにいるではありませんか。しかも今度はオレンジ色のきれいなお腹をこちらに向けています。またまた夢中でシャッターを押しました。初めてのカワセミ撮影で雄と雌の両方を撮影することが出来、大満足でした。

この季節、シロハラやトラツグミなどのツグミ



カワセミ（メス）



カワセミ（オス）

類を期待して地面を注意深く探しながら歩きましたが、休日で人の出が多いためか見つかりませんでした。機会があれば平日にも来てみたいと思える探鳥地でした。

さて、井頭公園には「花ちょう遊館」という温室の植物園があるとのこと。そこでは蝶も飼育しており、1年中蝶の飛ぶ姿を見られるそうです。特にオオゴマダラという蝶の蛹が金色をしており、とても美しいそうです。日本では南西諸島のみ分布する蝶ですので、私も噂でしか聞いたことがありませんでした。そこで、昼食を早々に済ませオオゴマダラを見に行くことにしました。植物はざっと眺める程度にして、蝶の飼育されているゾーンへ急ぎます。蝶の飛ぶ様子を眺めつつ、周囲を見渡すと、クリスマス飾り付けのしてある木に多数の蛹を見つけました。噂どおりの美しい黄金色に、一見クリスマスオーナメントか？と思いましたが、ちょうど羽化したばかりの蝶と抜け殻が目に入り、本物だとわかりました。温室のため蛹は1年中みられる様です。

皆様も井頭公園にお立ち寄りの際には、「花ちょう遊館」にも入ってみてはいかがでしょうか？

（有料）また本来、植物館でもあるのでゆっくりと植物を見学するのも良いと思います。特に私は高山植物のコーナーが良かったと思いました。



オオゴマダラの蛹